

関西武夫原会

常任幹事 松田 亨（法27回卒）

平成21年10月24日（土）、大阪市北区の「大阪弥生会館」で、関西武夫原会総会・懇親会が65名の参加を得て開催されました。

毎年ウィークデイ（金曜日が多かった）に開催されていましたが、ウィークデイに参加しにくい方のことも考慮した結果、今回は土曜日開催となりました。

私自身は3年間の広島勤務時代は参加が出来ませんでしたが、今年（平成21年）6月に神戸勤務となり、4年ぶりの総会・懇親会参加になりました。

開会の12時前には大半の方が受付を済ませ、既にあちこちで、熊大当時の思い出話に花が咲いているという状況でした。

総会は矢野氏（14回卒・会計監査）の司会で、谷会長の挨拶でスタートしました。会長は、昨年は体調のこともあり、やむなく欠席でしたが、今年は見事に回復し、元気な様子に一同安心した次第です。その後は平成20年度の業務報告、会計報告、会計監査報告、役員（承認事項）、21年卒・遠方者紹介と滞りなく進行し、懇親会の部に移りました。

ご来賓招待者の中から、熊本大学武夫原会監事の橋本春男様、熊本県大阪事務所所長の佐伯和典様よりご挨拶をいただき、中山氏（5回卒）の音頭による乾杯で懇親会に入りました。大阪弥生会館の料理と共に熊本名物の辛子蓮根、馬刺し等が次々に運ばれてきましたが、お昼時



でおなかをすかせていた全員の胃袋にまたたく間に入ってしまう展開でした。また昼時のアルコールはよく効くのでしょうか、グラスを片手にテーブルを回って旧交を温める場面があちこちで見られ、テーブルを超えた写真撮影会も始まっていました。

恒例のbingoゲームは、数多くの景品が提供されたので、皆満足する事ができ、さらに、オークションでは小倉遊亀の作品「紅梅のある静物」で大いに盛り上りました。

そして寮歌齊唱の時間となりましたが、このたびは巻頭言を切る大役を私が仰せつかることとなりました。出席者全員による「武夫原頭に草萌えて」の合唱、乱舞のあと、服部副会長の辞で閉会となりました。

今年（平成22年）も10月23日（土）大阪弥生会館で開催しますので、より多くの方のご参加をお待ちいたしております。

（まつだ とおる）